

手話講座・松山聾学校との交流体験学習会報告

私たち人権委員会と生徒会役員は、11月9日から手話講座（4回実施）で手話を学び12月14日に愛媛県立松山聾学校との交流体験学習会を実施しました。今回は、手話講座と松山聾学校との交流体験学習会の報告をします。

1 手話講座

手話サークルあやめ会の岡本貞信さんと田川美智子さんを講師にお迎えして手話を教えていただきました。

<学習内容>

- ・「こんにちは」「はじめまして」「ありがとう」などのあいさつ
- ・自己紹介の方法（名前、生年月日、趣味、部活動など）
- ・指文字、数字の表現方法



<参加者の感想>

- ・手話には、その言葉の意味や動作を取り入れたものが多く、とても分かりやすく、すぐに覚えることができました。
- ・昔、少しだけ独学で手話を勉強していましたが、知らないことが多く驚きました。また、私の手話が講師の先生に伝わった時はとても嬉しかったです。少ない回数でしたが楽しく学習することができたので、これからも手話を学びたいと思います。
- ・小学生の時に手話を習ったことがあり、体が覚えていて、自然に手話で表現することができたので嬉しかったです。今回の手話講座では、たくさんのお話を教えてもらうことができたので、聾学校の人達と手話を使って交流したいと思います。

2 愛媛県立松山聾学校との交流体験学習

12月14日の午後、人権委員10名と生徒会役員7名の計17名が松山聾学校を訪問し、松山聾学校高等部の生徒8名と交流体験学習を行いました。

開会式の後、手話で自己紹介を行い、フルーツバスケットで和やかな雰囲気になった後、自由歓談（筆談等によるフリートーク）を行い、楽しく過ごしました。

<活動の様子>



手話を使っての自己紹介



フルーツバスケット



集合写真



自由歓談（筆談等によるフリートーク）



閉会あいさつ

<参加者の感想>

- ・今回で3度目の交流会ということもあり、自己紹介だけでなく開会挨拶も手話を使って行いました。とてもドキドキしましたが、無事にやり遂げることができて良かったです。
- ・訪問するまでは、聾学校の人達は手話だけで会話をしていると思っていましたが、実際は手話だけでなく、口の動きを読んだり筆談をしたりすることで会話をしていることに驚きました。
- ・初めは、とても不安で手話での自己紹介も緊張で上手にすることができませんでしたが、フルーツバスケットやフリートークでは、ドラマやアニメ、休日の過ごし方などの話で盛り上がり、時間があっという間に過ぎてしまいました。とても楽しく充実した交流学習になり、また来年も聾学校を訪問し交流したいと思います。

<聾学校の生徒さんからのお礼状>

北条高校のみなさんへ

前略 交流のためにわざわざ松山聾学校まで来ていただき、ありがとうございました。

交流会では、すごく緊張しましたが、みなさんと一緒にゲームをしたり話をしたりしてとても楽しかったです。短い時間でしたが、いい思い出になりました。また会う機会があればお会いしたいです。本当にありがとうございました。

かしこ
松山聾学校 高2女子より